

平成28年度 アイヌ文化公開講座キロロアン

～キロロアンとはアイヌ語で「うれしい」、「楽しい」という意味です。



アイヌが伝えたおばけたち

講師：矢崎春菜氏（一財）アイヌ民族博物館学芸員

矢崎さんは大学時代に民俗学を学ぶなかで妖怪に興味を持ちはじめました。『妖怪談義』（柳田国男、1977年）を読み、アイヌの信仰や世界観において、「妖怪」とはどのように定義できるものなのか、「妖怪」はカムイなのだろうかと疑問を持ち、先行研究が多いミントウチ（河童）から研究を始め、現在はアイヌの口承文芸に出てくる「妖怪」をテーマにしておられます。

今回はミントウチ、ケナシウナヲペ（木原のおばさん）といった、アイヌの物語に登場するおばけたちのお話を伺います。

日時 平成28年12月16日（金） 19:00～20:30

会場 アイヌ文化交流センター 大会議室

（東京都中央区八重洲2丁目4-1 3ユニゾ八重洲二丁目ビル3階）

TEL：03-3245-9831 FAX：03-3510-2155

定員 40名程度

（申込不要：満員の場合はご容赦ください）

参加費 無料

主催 （公財）アイヌ文化振興・研究推進機構